



えー、こんな所登れるの？

次はこの壁にチャレンジしてみましょう。



めちゃくちゃキツイ！

コース取りに気を付けてね。



ダメだった、悔しい！腕がパンパンになっちゃいました。

もう一回、やってみていいですか？

クライミングの感想

子どもの頃にやった木登りを思い出し、昔に戻って無邪気に遊んでいるという気分になりました。上まで登りきるとい目標をはっきりしてて、それ以外に余計なことを考える必要がないので無心になれるのが、クライミングの良いところだと思いました。



スペシャルインタビュー

「クライミングで最も大切なことは？」

「Rockface」の Bruno Lenembra さんにお話を伺いました。



Bruno Lenembra さん

Q いつからこのジムを始めましたか？きっかけは何ですか？

A オープンして7年が経ちます。実は、私はクライミングの経験はほとんどありません。このジムをスタートさせる前は、服飾系ビジネスの小売店舗をマネージメントをしていました。

Q クライミングをする時に気を付けるべきことは何でしょうか？

A 優先すべきことは、安全です。それがすべてでしょう。

Q どんな人たちがこのジムに来るのですか？

A 本当にいろいろな人たちがいらしゃいます。子どもからお年寄りまで、男女比もおおよそ5対5くらいだと思います。

Q クライミングの魅力は何ですか？

A 正直に言うと、私はクライミングの魅力を何もわかっていないのかもしれませんが(笑)。というのも、このジムはあくまでビジネスとして始めたからです。ジムを始めた頃は、1日に2人しかお客さんが来ないという日もありました。しかし、今ではこんなにも多くの人たちが来てくれています。その彼らと日々話をする中で、クライミングの魅力は、今では少しずつ理解できていると思います。

Q スポーツクライミングが2020年の東京オリンピック種目に選ばれるかもしれません。何か期待することはありますか？

A 多くの方はスポーツクライミングの試合を実際に観たことがないと思います。そういう人たちにオリンピックのゲームを観てもらって、クライミングに興味を持ってもらえたらいいなと思います。

Q 本誌読者の皆さんへメッセージをお願いします。

A まずはジムに足を運んで、インドアロッククライミングにトライしてみてください。それだけで、クライミングの魅力は十分感じられると思います。

今回「クライミング体験その2」の取材に協力してくれたお店「Rockface」住所：63b John Street Northbridge
電話：08 9328 5998 / Eメール：rockface@rockface.com.au
ウェブサイト：www.rockface.com.au
営業時間：月～金 10・22 土・日 10・19